

広野ゆうじの

コッコちゃん通信

第6号

2026年
4月19日発行

議 会 報 告

発行者／広野ゆうじ事務所 雲南市木次町寺領275番地
TEL 0854-42-2524 FAX 0854-42-3214 携帯 090-1687-5616
メールアドレス y-hirono@bs.kkm.ne.jp ホームページ https://hironoyuuji.jp



雲南市の主な財政指標の計画数値

財政調整基金・減債基金合計の推移

(財政調整基金：不測の事態に備える貯金、減債基金：将来の借金返済に備える貯金)

(百万円)

| | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 令和8年2月策定① | 3,686 | 3,523 | 2,808 | 2,411 | 2,014 | 1,587 | 740 |
| 令和7年2月策定② | 3,281 | 2,102 | 1,314 | 1,027 | 680 | 504 | |
| 差(①-②) | 405 | 1,421 | 1,494 | 1,384 | 1,334 | 1,083 | |

地方債残高(普通会計)の推移(地方債：市が発行する借入金)

(百万円)

| | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 令和8年2月策定① | 34,315 | 35,210 | 34,537 | 32,504 | 30,361 | 28,389 | 26,639 |
| 令和7年2月策定② | 34,561 | 36,124 | 34,740 | 32,480 | 30,325 | 27,855 | |
| 差(①-②) | △246 | △914 | △203 | 24 | 36 | 534 | |

実質公債費比率(3年平均)

(収入に対する借金返済の割合。18%、25%、35%を超えると地方債発行の制限が強くなる。)

(%)

| | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 令和8年2月策定① | 11.1 | 11.1 | 10.9 | 11.7 | 12.9 | 14.4 | 15.8 |
| 令和7年2月策定② | 11.8 | 12.4 | 12.9 | 13.5 | 14.6 | 16.1 | |
| 差(①-②) | △0.7 | △1.3 | △2.0 | △1.8 | △1.7 | △1.7 | |

経常収支比率(財政構造の柔軟性を示す指標。一般的に70~80%が適正)

(%)

| | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和10年度 | 令和11年度 | 令和12年度 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 令和8年2月策定① | 97.6 | 98.1 | 98.2 | 97.9 | 98.5 | 98.6 | 99.4 |
| 令和7年2月策定② | 97.5 | 98.2 | 98.3 | 98.4 | 99.3 | 99.1 | |
| 差(①-②) | 0.1 | △0.1 | △0.1 | △0.5 | △0.8 | △0.5 | |

中期財政計画に注目!

令和8年2月、雲南市中期財政計画と雲南市実施計画(いずれも令和8年度〜令和12年度)が示されました。
主な財政指標の計画数値(左表)を見ると、いずれも前年度より改善が見られますが、厳しい財政状況は、変わりありません。令和6年度から令和12年度にかけて、財政調整基金・減債基金(貯金)の合計は、約36億

円から約7億円へ、地方債残高(借金)は、約343億円から約266億円へ、実質公債費比率は、11.1%から15.8%へ上昇、経常収支比率は、97.6%から99.4%へと早いうちに抜本的改革をしなければ、適正な財政状況にはならないことが、見て取れます。しかも、この期間の実施計画には、市民生活に欠かせない、「次期一

令和7年3月定例会で一般質問した「コウノトリを市の鳥へ」の訴えが実現しました。これから、市民の皆様と共に、市のシンボルとして、又、自然保護の象徴として、育てていきたいと思っております。また、3月には、市民の力で、市内5棟目の巣塔が大東町養賀に

コウノトリを 市の鳥に指定



全会一致

令和8年3月定例会が3月2日から22日間の会期で開催されました。条例その他32件、予算13件、諮問2件、報告1件が上程され原案通り可決、又、議員発議2件も原案通り可決しました。
令和8年度当初予算は、前年度当初予算に比べ、11億6千万円もの増額となりました。これは主に、歳入においては、国庫支出金約6

令和8年3月定例会

般廃棄物処理施設整備」が盛り込まれていません。
また、この期間中も、収支不足が続く見通しとなっており、行財政改革と公共施設等の管理計画等の見直しも必要な状況となっております。
どうにもならない状況になる前に、市当局のみならず、市民の皆様にも、市民ができることと、市がすべき事をよく考えた行動が必要と思っております。



市民の力で建てられた巣塔

建てられました。市民の力と、行政の支援の両方がマッチして進められることを期待します。市民の皆様への御支援もお願いいたします。

令和8年度3月 一般会計当初予算

322億8,000万円 (対前年度11億6,000万円増)

| | | |
|------|---------------------|-----------------------------------|
| 主な予算 | 食料品物価高騰対策商品券事業 | 2億8,720万円 (「うんなんえすこ券」事業) |
| | 地方公共団体情報システム標準化推進事業 | 3億5,347万円 (市の基幹業務システム化への移管業務等) |
| | 幡屋交流センター整備事業 | 1億6,056万円 (本体建設工事等) |
| | 木次中学校建設事業 | 5,300万円 (地質調査、設計業務委託) |

雲南市議会議員 倫理条例制定



全会一致

令和7年2月の議員不祥事発覚から約1年、「綱紀粛正決議」「ハラスメント根絶条例」に続き、「議員倫理条例」が制定されました。このことにより、過去に起こった議員の不祥事を猛省し、市民全体の代表として、市民の皆様へ信頼される市議会であるよう努力してまいります。

中山間地における 農業への支援の 充実を求める意見書



全会一致

令和7年12月定例会で不採択となった「所得補償（直接支払い）制度の実現を求める請願書」の後、特に中山間地域の農業が危機的な状況であることから、議員発議でその支援を求める意見書を国に対して提出するものです。農業は、国の政策によって、左右されるため、今後も、中山間地域の農業の再生、食料安全保障の確立、中山間地域の活性化のために、訴えていきたいと思っています。



広野ゆうじの 一般質問



一般質問
アーカイブ



質問1 公共施設等総合管理 計画について

問 行政財産の延床面積は、他の同規模自治体の床面積に比べても多く、人口減少、厳しい財政の中で、数値目標を立てスピード感をもって、削減すべきではないか。又、今後、設備の老朽化により修繕費が増えてくる。公共工事として修繕を行うと、民間の2倍〜4倍のお金が必要となる。小規模修繕のシステム等で安価で、機動的な修繕をすべきではないか。

答 公共施設をある程度縮減していかなければならないということは、総論としてはあるが、数値目標を示すことは困難。個別施設計画の中で、具体論に踏み込んでいくことが重要と考える。又、現状復旧を目的とした軽微な修繕が、大規模工事と同様に適用することによるコスト高については、真摯に受け止める。小規模修繕の活用については、限度額の引き上げの調査や、小規模修繕事業者に発注できる仕組みを検討している。

質問2 教育環境の 整備について

問 教育環境から住所移転する

例があり、このことが、人口減少のきっかけになっていないか。又、人口約3万人の雲南市を旧町村の枠組みを超え、「雲南市は一つ」と考えて、俯瞰して教育環境も考えるべきではないか。雲南市の50年後の出生数から見ると、小学校は4〜6校、中学校は2〜3校が良いではないか。

答 希望する学校へ就学させるための住所移転は、聞いたことにはあるが、正確には認識していない。又、教育環境を理由とするケースは少ないと認識している。人口減少がさらに進んでいくことを考えれば、これまでの在り方を見直す局面にあると感じている。行政体制や教育環境についても、市全体を俯瞰した視点から検討していくことが求められている。一方、地域住民の伝統・誇りを大切にするため、旧町村単位にも一定の配慮が必要と考える。価値観が多様化する中、どの地域であっても、人口が持続され、発展し、若者が住み着いていく可能性が否定できないため、教育・医療等の必要なサービスを維持することを前提とし、様々な考え方の議論を進める中で、教育環境の適正規模・適正配置の方向性について丁寧な議論を重ねていく。

質問3 DX推進について

問 DX化を推進するにあたり、高齢者等デジタルに弱い人への配慮はどうか。又、スマホ等デ

ジタルツールに必要な電波環境が悪い地域がある中、本当に推進が可能か伺う。行政コストの削減のための、DX化があると思うが、それ以前に、現状の業務の改善が必要と考えるが、見解を伺う。

答 デジタルに不慣れた方への配慮もしながら、スマホ活用相談会や、相談された際には丁寧な対応をする。電波が届きにくい地域があることは承知しており、その解消に向けて現在取組をしており、今後も、事業者の皆様と話し合いを続けていく。業務の改善については、これまでも働きかけをしてきたが、大きな改善は困難であった。DXを絡ませることで、大胆な業務改善を図ることが可能と考え、今後積極的に推進して、効率的かつ効果的な行政運営を目指す。

広野ゆうじの議会報告会

過去1年間の議会報告と、皆様との意見交換の場に行いたいと思います。どなたでも、どの会場でもご参加できます。お気軽にお越しください。

- 2026年6月4日(木) 19:00～ (☎0854-42-0238)
日登交流センター(2階会議室) 木次町寺領526-3
- 2026年6月5日(金) 19:00～ (☎0854-48-0077)
温泉交流センター(集会室) 木次町平田799-3
- 2026年6月6日(土) 19:00～ (☎0854-42-1037)
西日登交流センター(ホール) 木次町西日登990-1
- 2026年6月8日(月) 19:00～ (☎0854-74-0219)
吉田交流センター(農事研修室) 吉田町吉田1061-1

編集後記



3月定例会が終わり、ふと外を見ると、木次の斐伊川堤防の桜並木も満開になり、吉田の菅谷たたら山内の桂の木も見事な紅い花をつけていました。又、加茂町の中村川の桜並木や、大東町の春殖の河津桜も見事でした。市の鳥となったコウノトリは、今年もヒナが誕生し、本当に、命が芽吹く季節となりました。過去3年間集作りに挑戦していたコウノトリのペアも、「コウノトリの会 春殖」の皆さんが建てた巣塔に落ち着きそうです。皆様の御支援をお願いします。これらの取り組みは、市(行政)に何をやらしてもらおうかではなく、目的のために、私たちに何ができるかを考え、そのうえで、市(行政)が何をすべきかを考える象徴的な出来事のように感じます。

様々な課題山積の雲南市において、将来の「笑顔輝く幸せな雲南」を目指して、頑張っていきたいと思っています。



吉田町菅谷たたら山内の桂の花